



昭和54年6月18日第三種郵便物認可 育て！子どもたち
平成28年7月14日発行 第1799号
定価400円(毎週木曜日発行) 発行所 (株)産経広告社
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-1
TEL 03-5259-8810

台湾 10 国立故宮博物院南院

台北の国立故宮博物院が台湾南部・嘉義県に2004年から総工費約400億円をかけて建設していた「故宮南院」が昨年完成しました。中国歴代王朝の文物が中心の台北の故宮博物院に対し、南院は日本や朝鮮半島、南アジア・イスラム諸国の貴重な美術品が展示され「アジア芸術文化博物館」と位置づけられています。

■制作協力：台北駐日経済文化代表処／文：萩原正人



「仏塔欄楯」
欄楯（らんじゆん）とは仏塔を囲む柵で、砂岩に仏教の守護神が彫刻されている。クシャーナ朝は中央アジアからガンジス川中流域を支配、仏教美術が発達した（クシャーナ朝・2-3世紀）



「大日如来三尊像」
中央に座った仏の両手は心の安定を表している（カンボジア王朝・12-13世紀）



木綿糸と絹糸で織られた若い女性の衣装。花紋が鮮やかだ（ウズベキスタン・19世紀）



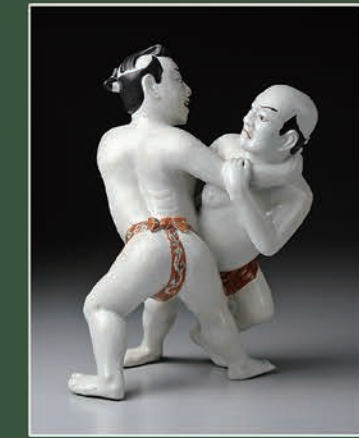
「誕生仏」
釈迦の左手は天を、右手は大地を指している。釈迦の誕生を祝う仏教行事では甘茶がかけられる（明・16世紀）



「持鉞刀黒天」
まさかりを持った大黒天（チベット・14-15世紀）



「是札様式赤煉瓦茶担」
赤レンガでつくられた茶櫃（清朝末期）



「色絵相撲人形」
相撲をとる様子が生き生きと表現されている。有田焼・柿右衛門様式の磁器はオランダ東インド会社を通じてヨーロッパに数多く輸出された（江戸時代・大阪市立東洋陶磁美術館蔵）

台湾 国立故宮博物院
写真提供：大阪市立東洋陶磁美術館

東京ドーム約15個分の敷地には池や庭園が配置され、「アジアの仏教芸術」、「アジアの織物」、「アジアの茶文化」などの常設展のほか、特別展では大阪市立東洋陶磁美術館所蔵の有田焼「色絵相撲人形」なども展示されています。子どもたちが映像や音声を通じてアジアの文化を学習できる「児童クリエイティブセンター」も設けられました。

産経 子どもニュース 育て！子どもたち
台湾シリーズ感想募集中
日本のお隣、台湾の情報を12回にわたり発行します。
みんなの感想を大募集！
感想を送ってくれた方には、フジテレビのグッズを全員にプレゼントします。
QRコードがホームページからアクセスしてね！
<http://www.sankeikids.com/>
台湾シリーズは下記のホームページで見られます。
台北駐日経済文化代表処ホームページ
<http://www.roc-taiwan.org/jp>
産経子どもニュース「育て！子どもたち」
<http://www.sankeikids.com>